

全国で採用増えるALTA

コンピュータシステム研究所

コンピュータシステム研究所(仙台市、長尾良幸社長)の「ALTA(アルタ)」が、住宅資材建販店で採用が増えている。利用する企業では、自社での積算処理活用だけでなく、地域のビルダー・工務店のサポートにアルタを利用することが多くなっている。

注目されているソフトは、木造住宅の部材木拾いを効率化することを目的とした見積もりシステム「ALTA for プレカット・ビルダー支援」。同ソフトは自動で木拾い処理、建材積算が行え、プレゼンボードやパースも簡単に素早く作成でき、加えて石膏製の3D住宅模型やiPad

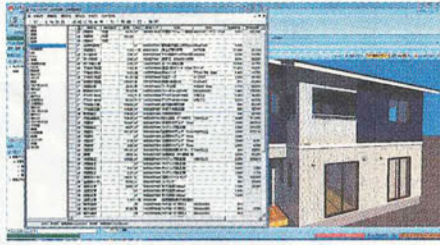
を活用した住宅プレゼン等も可能だ。

CAD要員の人材が不足している今、専門人員を備えることは難しいが、ソフトの操作にはCADのような難しい専門知識は必要ない。

アルタは、自社の積算根拠やロス率の設定に基づき、各部材の正確な数量の拾いが行え、手間を掛けずに提案段階から正確な見積もりを算出できる。

さらに、施主に住宅イメージをうまく伝えるため、アルタのパース、プレゼンボード作成機能や3Dプリンターでの住宅模型製作を活用する例も増えている。

建販店では、時代の変化とともに着工数の減少が予想されるなか、工務店をいかにサポートするかという課題に、アルタの機能を生かす企業が増えている。本特集では、各企業が同ソフトをどのように活用しているのかを紹介する。



見積もり作業の負担が大幅に軽減される

工務店支援に生かす企業も

北海道有数のプレカット、建材販売企業のノムラ(北海道旭川市、野村幸生社長)は、在来用プレカット事業、2X4コンポネント、トラス製造事業を行うとともに、内・外装材などの建材供給も行う住宅製造の総合会社。旭川を中心に道内のビルダー・工務店からのプレカット、パネル製造依頼などが多い。

広い販売網のため近年問題だったのが、見積もりでのCADオペレーターの仕事負担の増加。同社は作業負担軽減のため、アルタを2台導入した。今後さらに1台導入する。



パースでの活用で内・外装材の選択も円滑化できる

アルタの導入について中谷恵一営業部長は「当社では営業社員も見積書を作成する機会が多く、見積もりのすり合わせのためにCADを利用した作成が必要となる。その点で、木拾いなど、見積書の作成を容易にするアルタの機能に注目した」と語る。今後は営業社員を含めて全員がアルタを使えるようにしていく。

同社ではアルタを、構造材の木拾いとともに入力し、パースを利用した内・外装材の提案を生かして、顧客の受注拡大に結び付けられたい。地域柄、現し工

も不自由なく使える。また同社はアルタのイメージしやすさも高く評価している。中谷部長は「アルタでは施工主が理解しやすいパースが作成できる。このパースデータはパソコンなどで持ち運べるので、地域ビルダー・工務店などが営業に生かされれば良い」と今後の展開に期待を寄せる。

同社は、コンピュータシステム研究所が行う3Dプリンターでの模型作成などのサービスを活用し、工務店サポートを進めていく。道内の地場ビルダー・工務店には優秀な企業が多く、ハウスメーカー

に負けない定期的な受注獲得ができる企業もある。半面、独自のデザインや住宅仕様で建設する企業も多く、プレカット工場としては負担も多い。そうした企業に対し同社は、アルタで各企業のデータをバックアップし、的確かつスピーディーな見積もり作成をすることでサポートを強化していく。

中谷部長は「今後、着工数が減少するなかで、道内企業の立場が厳しくなることも想定される。当社では、そのような企業が受注を獲得できるようにサポートしていきたい」とも語る。

タック・ハイテクウッドグループ(名古屋市中、竹内成豊CEO)のハイテクウッド(清水正博社長)名古屋工場(愛知県愛西市、成田幹登工場長)は、地場のプレカット依頼を中心に加工している。また同社グループの集

材製造やその他建材の取り扱いを生かし、プレカットだけでなく住宅関係の総合的な供給ができる。同社は、CAD作業のさらなるレベルアップを目指して、アルタを導入した。導入のきっかけについて成田工場長は「当社の事業は多岐にわたる。CAD作業者がプレカット依

頼の見積もりに加え、他部署からの見積もり依頼も受けていた。CADの依頼には非住宅案件も含まれ、依頼主も幅広い。また増加するプレカット受注でも相見積もりなどの作成数も多く、負担が大きかった」と語る。成田工場長は「今

法を使用する特殊な物件が多いが、住宅パースを工務店に提示することで、工務店が書き添えていた住宅のイメージ図を分かりやすく表現でき、工務店は施工主との打ち合わせがしやすくなる。操作方法を共有し、さらなる活用を目指す。

同社はさらなるアルタの活用を目的に、専門員を置いていた。アルタの専門員に就いたのが江崎里菜さん。江崎さんはアルタのソフト内容を把握し、社内の誰もがアルタを利用できるよう指導も担当。

江崎さんは「私はCAD作業を行ううえで最初に操作したのがアルタだった。個人的な感想としては、他のソフトに比べアルタは、パース作成で空間がイメージしやすく、業務に生かしやすい。今後さらに操作に習熟し、社内での活用を生かしたい」と意気込みを語る。

同社はアルタを活用して、集材、建材などを総合的に供給できる強みを生かし、プレカットの受注のみならず、家一棟の注文に対応できる体制を目指す。

負担減らし積算業務拡充

ハイテクウッド



江崎さんは「私はCAD作業を行ううえで最初に操作したのがアルタだった。個人的な感想としては、他のソフトに比べアルタは、パース作成で空間がイメージしやすく、業務に生かしやすい。今後さらに操作に習熟し、社内での活用を生かしたい」と意気込みを語る。

「資材の拾い積算」をもっと簡単に行いたい方へ

残業・外注費削減! 1時間で伏図・見積書が完成!

【拾い対象】木材・合板・石こうボード・外壁材等の資材全般

プレカット工場/建材販売店向け
誰でも使える自動木拾いシステム「ALTA(アルタ)」



木拾い処理時間が約1/3に!



販売から2年で
導入実績
約130社

建築・建材展2014に出展します!!
3/4~7 東京ビックサイト ブースNo「AC5316」

体感キャンペーン実施中「今なぜ、このソフトが選ばれるのか? その理由を体感してください!」